

「アサデス。KBC」で
「**脳のアサトレ。** ~教えて!ワンヘルス~」を放送しています!

福岡県では、朝の人気番組「アサデス。KBC」とタイアップし、番組内で「ワンヘルス」について、クイズ形式で分かりやすく紹介されています。

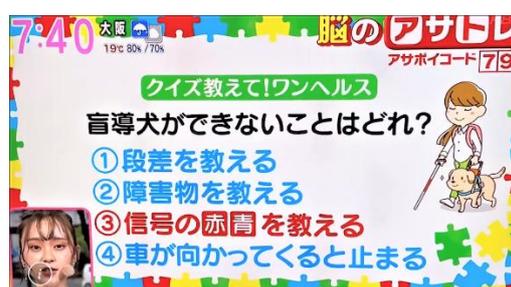
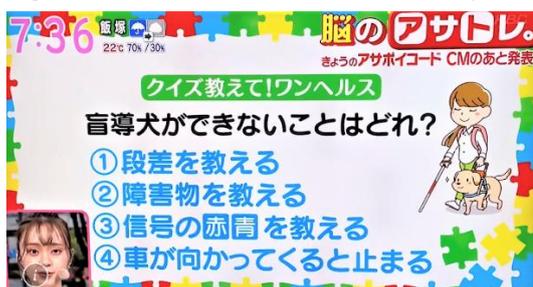
本日、第19回目の放送がありました。

【第19回目】(2022.10.7)

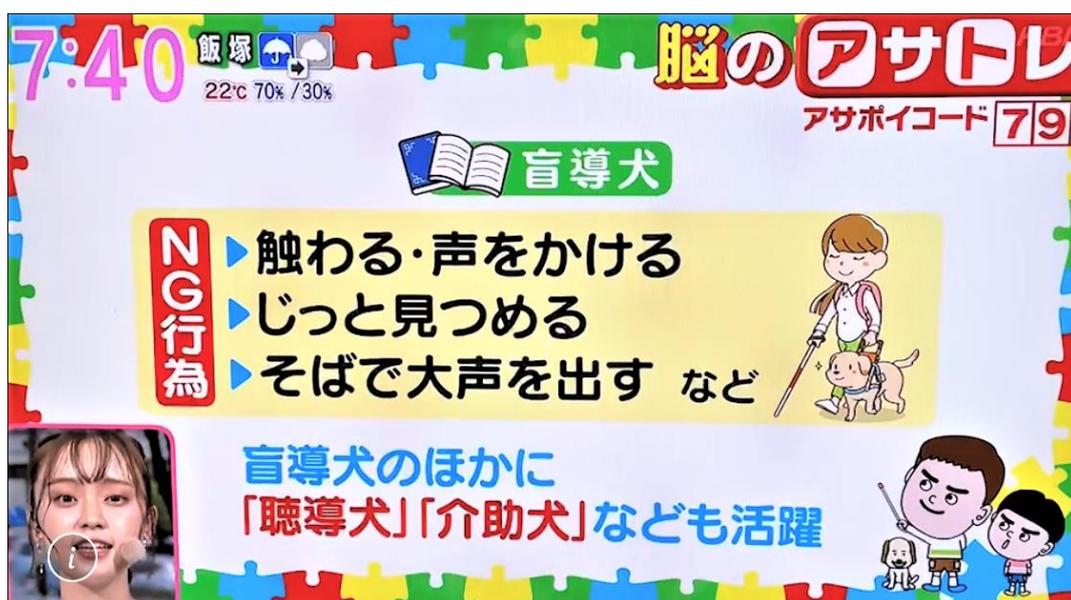
「ワンヘルス」とは、人と動物の健康、そして環境を一つのものとして守っていこうという考え方です。

【Question】

盲導犬ができないことはどれでしょう?



正解は、「信号の赤を教える」でした。



盲導犬についてです。

お仕事中の盲導犬には、触る、声をかける、見つめるなどは、気が散るようなことは絶対にやってはいけません。そうしておくようにしましょう。盲導犬のほかにも、耳の聞こえない人に音を知らせる聴導犬、手や足の不自由な人のお手伝いをする介助犬などが活躍しています。



【盲導犬】

『目の見えない人・見えにくい人が安全に歩けるように』

目の見えない人・見えにくい人が行きたい時に行きたい場所へ出かけられるように、盲導犬は障害物を避けたり、段差や角を教えたり、安全に歩くためのお手伝いをします。

『盲導犬は大切なパートナー』

盲導犬は生き物ですから、食事やトイレの世話、シャンプーやブラッシングなど、大変なこともあります。でも、安全に歩くことを助けてくれるだけでなく、手を伸ばせば温かなぬくもりも与えてくれます。

盲導犬は、盲導犬ユーザーにとって大切なパートナーであり、家族の一員なのです。

【盲導犬】

視覚障害者の安全で快適な歩行をサポートします。

政令で定める**ハーネス**（胴輪）をつけています。

【介助犬】

肢体不自由者の日常の生活動作のサポートをしてくれます。

【聴導犬】

聴覚障害者に音を聞き分けて教え、音源へ誘導します。

2022年10月7日

福岡ワンヘルス協議会・事務局